

～いけがみ歯科は、頑張るあなたを応援しています～

歯っぴ～通信

平成 25 年 10 月号 Vol.69



Good bye Perio プロジェクト

こんにちは歯科衛生士の松本です
みなさんが毎日使っている歯ブラ
シ☆ある程度使ったら新しいものと
と交換していますよね。

ではいつ交換したらいいのでしょ
う？

歯ブラシの毛先が広がったまま使
い続けている人をよく見かけま
す。歯ブラシはコシが命です。

毛先が広がると汚れを落とす能力
が半分以下になるのです。(磨く力
が強すぎると2週間程で毛先がひ
ろがります)

また毛先が広がらなくても毎日使
用している毛先には目に見えない
汚れ、特に細菌が多く付着してい
ます。

これもまた衛生的によくありません。

月に1回は交換したいです。コシ
のある清潔な歯ブラシでお口の健
康を守りたいですね♪

東 京オリンピックが来る・・・！？

こんにちは。いけがみ歯科クリニック院長の池上誠です。10月になりましたね。お彼岸を越えてずいぶん過ごしやすくなりました。ただ、朝晩とお昼の気温の差が激しいので、体調を崩していらっしゃる方も多いのではないかと心配しています。汗の処理や空調に気をつけて風邪など引かないように気をつけてください。さて、9月には日本にとってビッグニュースが飛び込んできましたね。2020年のオリンピック開催都市が東京に決まったことです。そのニュースに胸躍らせた方も多いのではないのでしょうか？日本に海外の方が多く足を運ぶようになるのは目に見えていますよね。そんな中、自分がどうあるのか？かかわる人たちとどんな日本を作るのか？そして、自分の子どもたちにどんなことを教えるのか？そんなことに思いを馳せました。自分の置かれている立場でも何かできるのではないかと思案中です。また、岡山からメダリストがでるのでは？という目で7年間過ごすことで、多くの競技の選手の成長を感じられるのでは？とも思っています。皆さんは、7年後にどんなことを期待しますか？

院長 池上 誠

噛み合わせのお話⑮～原因のお話：続編～

今回も、かみ合わせが悪くなる原因についてお話しますね。今回は、特に乳幼児のごはんの与え方についてお話します。つまり、お母さんやお父さんが「どんな具合に食事を与えてきたか」ということについて紹介してみたいと思います。少し考えてみてください。大人が食事を与えるとき、おそらくスプーンで与えると思うのですが、そのスプーンを子どもの目線の上から与えるでしょうか？下からあたえるでしょうか？多くの場合上からだと思います。すると子どもは、あごを突き出して食事をせざるを得ません。しかも、早く食べさせたいという思いから、前歯のあたりでかきとらせるようにして、食事を与えることはないですか？そうすることで、さらに頭部が後ろ向きに回転するように押されます。下あごが残ったままの状態だと、ぼかんと口があいたままのようになります。前歯がそろわない、口を閉じていられない、「まみむめも」を発音するときに唇がそろわないといったことの原因の一つだといえます。みなさん心当たりありませんか？

～あなたの声を聞かせてください（患者さまの声）～

このスペースでは、治療後に寄せられた患者さまの声を掲載しています。

先生もスタッフの方も親切でわかりやすく、丁寧に治療の仕方を教えてくださったので、安心して治療を受けられました。明るく元気な池上歯科すごく気に入りました。(岡山市：大野真紀さん)
左の上と右の下の奥歯が、食べるのにとっても不自由でした。今回、治療していただき、少々かたい物でも、何でも噛めて不自由を感じなくなりました。大切に使いしていきたいと思います。(60代：主婦)

〒700-0827
岡山市平和町6-27
WAKAビル2F
発行：池上誠



歯科・口腔外科・小児歯科・
レーザー治療・予防歯科・
インプラント・ホワイトニング
西川沿い・岡山駅から徒歩10分
いけがみ歯科クリニック
(086)237-7731